

ゼミ活動報告 「5期生ファイナルプレゼン」

北野泰雅

1月24日水曜日、16時半より、5期生のファイナルプレゼンが行われました。

ファイナルプレゼンとはいかなるものか、先生からメールで聞いていましたが、実際どんなものなのだろうとワクワクしながら、法学部棟に向かいました。まず教室に入って飛び込んできたのは、さめさんの着物姿でした。

他の5期生の方々がみんなスーツを着ている中、1人堂々と着物を着ているさめさんはかっこよかったです。あれは変人ではなく个性的でした！



そしていよいよ5期生のファイナルプレゼンが始まりました。パワーポイントを使ったり、インスタを使ったり、何も使わず言葉だけだったり、それぞれの発表スタイルで、過去の自分、現在の自分、そして10年後の自分に



いて熱く語っていただきました。2年間、宮川ゼミで修行されてきた先輩方は、自分より何回りも大きく、まぶしく見えました。2年後自分もあの場所であんなに堂々と話すことはできるのだろうかと不安になりましたが、宮川ゼミでしっかり修行したらあんな風になれると信じ、自分も頑張ろうと思います。

ファイナルプレゼンが終わってからは、天王寺で打ち上げをしました。先生をはじめ、宮川ゼミには本好きな人が多く、それぞれが読んだ小説の話で盛り上がりました。「さすが知的な集団だなあ」と感じました。僕はというと、本は嫌いではないのですが、小説をあまり読まないためほとんど会話についていけませんでした。みんなの小説の話を聞くたびに読もうと思うのですが、時間ができるといつも他のことをしてしまいます。早く会話に入れるように小説を読む習慣をつけたいと思います。

この日、5期生とのゼミは最後でした。僕たち7期生が宮川ゼミに入門して3ヶ月、日経レポートで積極的に発言をしたり、飲み会で先頭に立って盛り上げたりする5期生の姿を見てきました。短い期間でしたが、5期生のかっこいい姿は7期生の目にしっかりと焼き付いています。まだ5期生とのイベントは残っているので、最後まで楽しみたいと思います。5期生の方々、卒業してもいつでも遊びに来てください！ また、たくさんのおもしろいお話が聞けることを楽しみにしています。